

本年6月から「避難情報」が見直されました!!

「平成30年7月豪雨」の際、多くの自治体で“避難勧告”等が発令されましたが、自宅にとどまるなど避難しなかったことにより、多数の人の尊い命が失われました。これを受け、「避難情報」を住民が直感的に行動できる表現に変更し、警戒レベル5段階を取り入れることとなりました。

住吉区では、広報すみよし6月号(7面)に掲載しました「避難情報」を次のとおり変更します。



おおさか防災ネット



区役所Twitter

大阪市が発令する避難情報を正しく理解しましょう! ~大和川氾濫等の水害への備え~

これまでの発令

- 避難指示(緊急)**
災害が発生している、若しくは発生する恐れが極めて高い状況において発令
- 避難勧告**
全員の避難に要する時間を考慮して発令
- 避難準備・高齢者等避難開始**
高齢者等の要配慮者の避難に要する時間を考慮して発令

警戒レベル導入後の発令

- 【警戒レベル5】 災害発生**
既に災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとる。
- 【警戒レベル4】 全員避難!!**
速やかに避難(※2)する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難する。
※警戒レベル3の避難場所に加え、長居公園通以北の避難場所(市立小・中学校)も開設します。
- 【警戒レベル3】 高齢者等避難!!**
避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある人、乳幼児等)とその支援者は避難する。その他の人は、避難の準備を整える。
※長居公園通以南の避難場所(市立小・中学校、阪南高校)を開設します。
- 【警戒レベル2】 避難行動の確認**
避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認する。
- 【警戒レベル1】 心構えを高める**
災害への心構えを高める。

大和川の水位

(※1)

- 6.8m (約2時間半)
- 5.3m (約1時間)
- 4.7m
- 3.2m
- 1.5m

注目! 現在の大和川(柏原観測所)の水位

※1: 柏原観測基準点における水位です。大和川河川事務所ホームページの「大和川ライブカメラ」で現在の水位などを確認できます。
 ※2: 避難先は、公的な避難場所に限りません。近くの家族や親戚、知人宅への避難についても日頃から相談しておいてください。

避難情報は、防災スピーカー(警戒レベル3~5発令時)、緊急速報メール、テレビ、ラジオ、Twitter、区役所ホームページ、広報車等を通じて伝達します。

※「避難情報」につきましては、「9面(大阪市政情報)」にも掲載していますが、上の表は大和川氾濫等の水害に備えた住吉区の基準です。

最寄りの避難場所
(市立小・中学校等)へ
小学校等へ避難できない人は
3階以上へ(※2)
付近の水害時避難ビルや
丈夫な建物(非木造)の
気象庁が発表

「避難情報」発令時は、適切な行動が重要です!!

自宅が浸水するおそれがない地域にお住まいの人 → 避難の必要がありません。

3階以上にお住まいの人 → 自宅の安全な場所で待機することが可能です。

※浸水想定区域は、広報すみよし6月号(6面)に掲載しています。

また、住吉区では、大和川の氾濫などの水害から命を守るための「水害ハザードマップ」や地域ごとの「防災ハンドブック」を作成・配布しています。

「避難勧告」が発令された平成29年10月(台風21号)では、柏原観測所の水位が5.78mまで上昇し、雨量は215mmでした。
ハザードマップの浸水の深さ・区域は、大和川流域の降り始めからの雨量が316mmに達した場合の想定結果を示しています。
気象情報を十分に確認するようにしてください。



大和川氾濫等の水害への備え

水害ハザードマップ

問合せ 地域課 3階 36番窓口 ☎6694-9734 ☎6692-5535